



真龍小便り

【学校の教育目標】
 ☆心と体をきたえる子
 ☆美しい心をもつ子
 ☆考えて行動する子
 ☆生き生きと学ぶ子

No.2 令和5年4月28日発行

「過去と他人は変えられない」

校長 斉藤直彦

4月の学校便りに、この題名がふさわしいかどうか悩みましたが、少しでも、保護者の皆様の目にとまって、中身を読んでいただけるとうれしいなと思い、思い切って書いてみました。

「過去と他人は変えられない」という考え方は、真龍小学校の子どもたちと私たち教員が関わる際に、軸となる考え方です。

まず、「過去は変えられない」についてです。当然のことと言ってしまうと、それまでなのですが、「原因ばかりを追求」して「後悔」するような、「変えられない過去」にしがみついた生き方をするよりは、「これからどうする?」を考える「解決志向」でものごとを考える生き方ができるように、私たち教員は子どもたちと関わっていききたい、という考え方になります。

次に、「他人は変えられない」についてです。例えばの話になりますが、「あの人はいつも〇〇だから、変わってくれないと困るんだよね。」などというひそひそ話は世の中からはなくなることだと思っています。こういうことを話す人は、「他人(ひと)は変えられる」と思っているのかもしれませんが、でも、一人一人の考え方は、大筋は一緒でも、枝葉の部分は、人それぞれで、一人一人が自分の都合の良いように解釈して生きています。なのに、相手から相手の思う生き方をしてほしい、と一方的に伝えられたところで、受け入れられるはずがなく、もしできたとしたら、ハラスメント的な要素が加わっているともとらえられます。ですから他人を変えることは、ほぼ無理だという前提に立って、ものごとを考えると、「変えられるのは、自分の考え方しかない」ということに気がつきます。他人との関係性を少しでも良好にしたいのであれば、「自分の関わり方を変えればいいんだ。」という生き方ができるように、私たち教員はかかわっていききたい、という考え方になります。

もちろん、いじめや暴力は別問題で、しっかりと事実確認をして、指導していかなくてはなりません。ここで取り上げるのは、「自分の都合の良いように、他人を変えたい、操作したい」という考え方にとらえていただけると、ありがたいです。

子どもたちは、集団で生きていく際に、していいこととダメなことは、小学校1年生段階で、すでに学んで入学してきています。でも、トラブルはおきます。わかっているけれど、その時の感情を制御できずにしてしまったために起きたトラブルであって、冷静になって考えてみると、「あの時は、こうすればよかった。」と、ほとんどの子どもは、自分で自分の行動を振り返り、反省することができます。ですから、私たち教員は、子ども自身が、自分の生き方を自分自身で反省して、自分自身で決めていけるような関わりをしていきます。



このように、これからの学校だよりも、真龍小学校として大切にしている考え方を少しずつ紹介していくつもりです。どうぞ、1年間、よろしくお願ひいたします。

日	曜	5月の主な行事
1	月	短縮日課 保護者面談⑤
2	火	短縮日課 保護者面談⑥
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	
7	日	
8	月	講話朝会 コンキリエ避難訓練(～31日) 内科検診(2年) 生活リズムチェック週間
9	火	短縮日課 尿検(1・2年) 内科検診(3年)
10	水	短縮日課 委員会③ 歯科検診(6年)
11	木	短縮日課 保護者面談⑦
12	金	短縮日課 避難訓練(火災) 児童総会 定時退勤日
13	土	
14	日	
15	月	QU・いじめアンケート①(～17日)
16	火	短縮日課 内科検診(4年) 植樹会・木育教室(5年)
17	水	放課後学習 PTA 第1回専門部会 第2回役員会
18	木	短縮日課 内科検診(1年) 避難訓練予備日
19	金	短縮日課 遠足
20	土	
21	日	
22	月	運動会特別時間割開始 眼科検診(全学年)
23	火	短縮日課 交通安全指導日
24	水	4年生社会見学(清掃工場)
25	木	短縮日課 歯科検診(5年) 運動会座席希望〆切
26	金	短縮日課 定時退勤日
27	土	
28	日	
29	月	少年団グラウンド使用禁止
30	火	短縮日課 歯科検診(4年) グラウンド ライン引き
31	水	歯科検診(4年) 実行委員会① PTA会費納入日開始(毎週水曜日)

「ながら見守り」のお願い

児童の下校時刻に合わせて家の外に出て、庭作業や掃除などを行いながら、同時に児童の見守りを行う「ながら見守り」への協力お願い致します。

令和5年度教職員紹介

校長	齊藤直彦	1年月組担任	井上祥太郎
教頭	和田賢志	2年月組担任	横田怜大
教務主任	綿谷泰	3年月組担任	津野佑太
少人数指導	福島順一	4年月組担任	工藤崇之
特別支援学級担任	沼口夕美	5年月組担任	竹内明生
特別支援学級担任	吉田彩	6年月組担任	佐藤司
特別支援学級担任	千葉郁佳	6年雪組担任	安藤莉音
特別支援学級担任	尾岸裕介	養護教諭	高橋夢奈
特別支援学級担任	栗原秀明	事務職員	佐々木政太郎
特別支援学級担任	大島成司	学級支援員	福井佳奈子
特別支援学級担任	新谷舞	学級支援員	高橋亜紀
特別支援学級担任	須藤加津宏	学級支援員	林麻弓
通級教室担当	三上 司	学級支援員	丹羽三由季
通級教室担当	中村大晟	学校司書	小島郁子
外国語専科	中島雅人	校務補	曙良子
児童生徒支援担当	大山織絵	公務補	塚田慎一
羽石唯 (育児休業中)		ALT	クリス

今年度33名のスタッフで真龍小学校の子どもたちのために頑張ります。

参観日へのご参加ありがとうございました

4月22日(土)、今年度初めての授業参観・懇談会が行われました。新学期を迎え、新たな気持ちではりきっている子どもたちの様子をご覧いただけたことと思います。たくさんのご参加ありがとうございました。

PTA 総会

22日(土)、授業参観後にPTA総会が開催されました。ご参会頂いた会員の皆様のご協力により、審議事項は全て可決されました。また、右記の方々が今年度の役員に選出されました。今後も、PTA活動へのご協力をよろしくお願いします。

会長	薩田 翔悟	さん(再)
副会長	車塚 洋	さん(再)
	田崎 恵利奈	さん(再)
	小島 貴志	さん(再)
	林 桂介	さん(再)
会計監査	小黒 啓子	さん(再)
	鈴木 未来	さん(新)
	山口 美咲	さん(新)

読み聞かせボランティア募集

今年度も読み聞かせボランティアがスタートします。現在もボランティアを募集しております。募集のお便りは、すでに配付しておりますが、「興味はあるけど、どんな活動をするのかな？」など、ご質問がある方は、学校までお問い合わせください。

緊急時の連絡について

今年度も学校からの緊急連絡は「安心・安全メール」で行います。保護者の皆様にはお手数をおかけしますが、緊急の連絡はメールでの連絡になりますので、常時着信状況を確認するようご協力をお願い致します。

学校からのお願い

■児童登校時間について■

7時50分～8時15分の間に登校できるように、家を出る時刻を決めてください。7時50分前には児童玄関が開きませんので、児童の安全のためにも登校時間を厳守していただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。また、8時15分には、朝学習や朝の会がスタートできるようにするため、余裕をもって登校するようにしてください。

■登下校時の安全確保について■

児童の登下校時は大変混み合うため、校地内は一方通行になっております。児童が駐車場を横切って校舎に向かうことを優先し、児童の安全な歩行を確保するため、教員による誘導を行っておりますので、誘導の指示に必ず従ってください。特にスクールバス(最大で4台)の進入を優先させていただきますのでご協力をお願いいたします。また、可能な限り、徒歩での登下校にご協力をお願いします。

■子どもの安全確保のために■

欠席や遅刻をする場合は、朝のうちに必ず連絡をお願いします。連絡なくお子さんが登校していない場合、ご自宅や携帯電話へ学校から連絡させていただきます。

■担任への連絡について■

担任への連絡がある場合、学校に連絡するようお願い致します。午後5時までにご連絡いただくようご協力をお願いします。また、SNSやメールを使っただけの担任とのやりとりがトラブルの原因となる事例が報告されています。担任との連絡には、SNS等を使用しないよう重ねてお願いいたします。

着任者紹介

教頭	和田賢志	標茶町立虹別小学校
教諭	津野佑太	釧路市立大楽毛小学校
教諭	安藤莉音	釧路市立湖畔小学校
教諭	須藤加津宏	期限付
教諭	沼口夕美	育児休業明け
支援員	丹羽三由季	厚岸町立真龍中学校

令和5年度 入学式

4月7日(金)に入学式が行われました。今年度は26名の新生が入学しました。1年生の皆さんは少し緊張した面持ちでしたが、元気に返事をしたり、しっかり礼をしたりと、立派な姿で入学式に臨んでいました。



少人数指導を実施します

今年度も、算数の基礎・基本の定着と、個別最適化の授業展開を目的に、少人数指導を実施します。この制度は、国による教員定数の加配措置によって行われているものです。2年生以上の学級を少人数に編成して実施していきます。担当は福島先生です。

1つの教室に2人の教師が入って指導するTT(チーム・ティーチング)による学習や、個々の児童の習熟度に合わせたコースに分けて学習を行います。少人数で指導することにより、個別最適化した指導ができるようになります。じっくりと学ぶことで、算数の力を伸ばしていきます。

外国語専科指導について

今年度も外国語の授業を専科指導の中島先生が行ってまいります。ALTのクリス先生と一緒に会話を重視した授業を展開し、将来役立つ生きた英語指導を行ってまいります。